

科目区分	専門分野						
授業科目	精神看護方法論・演習 (事例展開)	講師名	院外講師	学年	3学年	履修期	1学期
単位・時間数	1単位・30時間	実務経験の有無	有				
授業方法	講義・演習						
科目目標	1. 精神障害をもつ対象者の身体的・社会的・精神的特徴とその家族について理解する。 2. 安心して療養生活を送り、社会復帰できるよう援助するために必要な看護師の役割を理解する。 3. 社会におけるサポートシステムを理解する。 4. 自己理解のためのプロセスレコードを記載し、精神看護におけるアプローチの特徴を理解する。 5. 精神障害者の疾病・症状・問題の特徴および治療法をふまえ、看護過程の展開方法が理解できる。						
授業計画	第1～2回(講義) ケアの人間関係 ケアの前提 ケアの原則 ケアの方法 患者－看護者関係でおこること チームのダイナミクス 第3～4回(講義) 精神科における看護の役割 入院治療の意味を理解する 治療的環境をつくる 安全を守る 緊急事態に対処する 回復を助ける 第5～6回(講義) 身体をケアする 精神科における身体のケア 身体にあらわれる心の痛み 精神科の治療と身体のケア 日常から気をつけておきたい身体合併症 精神科における身体のケアの実際 睡眠の援助 心的外傷患者への身体からはじまるケア 第7回(講義) 地域における精神看護 地域で生活するための原則 生活を支える制度 地域での看護の実際 第8回(講義) 接近法 プロセスレコードについて 第9～10回(講義) 精神障がい者を理解する視点 オレム・アンダーウッド看護論 精神障がい者のアセスメント 看護援助の実際 第11～12回(演習) 統合失調症患者の看護過程の展開 グループワークおよび発表 第13～14回(演習) 双極性障害患者の看護過程の展開 グループワークおよび発表 第15回 科目終了試験 科目の振り返り						
評価方法	課題レポート 筆記試験						
テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 精神看護学[1] 精神看護の基礎 (医学書院) 2. 系統看護学講座 専門分野 精神看護学[2] 精神看護の展開 (医学書院) 3. 看護実践に活かすプロセスレコード —良いかわりができるための具体展開(演習付)と事例集— (医学書院)						
参考書							
備考 (メッセージ)	本講義では、疾患、精神科医療の歴史的背景、関連する法律、精神看護に関する基本的な知識を、これまでの講義を通して学生の皆さんがある程度身につけられていることを前提に進めていきます。 主に統合失調症の患者様の看護において、急性期と慢性期での関わりの違い、入院から退院までを視野に入れた看護を理解してもらいたいと思います。						